牧之原中里工業団地

スズキが納車整備拠点

県整備 会長ら安全を祈願

静岡県が牧之原市蛭ケ谷の山林など約四十二㌶を造成してスズキに分譲する「牧之原中里工業団地」の安全祈願祭が五日、現地で開かれた。二〇一一年十二月に完成予定後、スズキは引き渡し前の四輪車の最終点検や注文装備品の取り付けなどを行う納車整備センターを建設する。

工業団地はスズキ相良工場南に隣接。あらかじめ分譲先を決めてから施工する「オーダーメード方式」で県企業局が整備する。用地買収などを含めた総事業費は約七十四億円。

祈願祭には、県と牧之原市、スズキの幹部ら約九十人が出席。神事で川勝平太知事や鈴木修スズキ会長兼社長らがかま入れやくわ入れをして工事の無事を祈った。

あいさつした鈴木会長は、地元の協力に感謝の言葉を述べた上で「輸出用の車をすべて相良でつくって御前崎港に運べば、コストを相当削減できる。この工業団地や御前崎港が発展すれば、税金となって地元に返ってくる」と強調した。川勝知事は「牧之原や港、高速道路に近接した交通の結節点。地の利を生かして発展するように県としてもできる限り協力する」と話した。

安全を祈願し、くわ入れする鈴木修スズキ会長兼社長㊧と西原茂樹牧之原市長＝牧之原市蛭ケ谷で

工場屋根材 一般住宅用に

磐田・丸大鉄工 瓦に改良

遮音・断熱性 高める

屋根材製造販売などの丸大鉄工（磐田市豊田西之島、長松孝俊社長）が、工場やガレージなどに使われる屋根材を改良、遮音性や断熱性などを高めて一般住宅向けに来春発売する。静岡大やスズキハウスなどとの共同研究の成果で、ほかの屋根材と比べ圧倒的に軽いのが特徴。取り付けも簡単という。

工場などに使われる「八八型」屋根は、アルミと亜鉛の合金メッキ「ガルバリウム」鋼板で作られることがほとんど。安価で軽いものの遮音性や耐久性、断熱効果はあまりなどが高い屋根を作れないか共同研究をしてきた。

その結果、屋根の裏地には制震シートを張り付けることなどで、遮音性や断熱性が高まることが判明。形を瓦のように断熱材として味気ないため一般住宅には使われてこなかった。

長松社長はこの鋼板を「一般住宅でも使えないか」と発想。三年ほど前から、静岡大工学部の森田信義名誉教授（機械工学）と、この鋼板を使って遮音性や断熱性能を備えた。

愛犬「福」をイメージキャラクターに「ワンダフルーフ福瓦」と名付けて商標登録。色も黒やダークシルバー、ピンク、緑など豊富に用意した。

長松社長は「八八型屋根材は広く普及しており、部品なども転用できる。軽くて安い屋根材を一般の住宅にも利用してほしい」と話している。

「福瓦」を手にする長松社長。愛犬「福」をイメージキャラクターにした＝磐田市の丸大鉄工で

県内新車販売

9月

日本自動車販売協連合会静岡県支部（岡市駿河区）がまとた九月の県内の新車売台数（軽自動車を数）は、前年同月比・2%増の一万一千百九十五台と、昨年月以来十四カ月ぶりプラスに転じた。支

県内メーカー別新車登録台数
（2009年9月）

メーカー	台数	伸び率	シェア
ダイハツ	39	178.6	0.3
富士重工	248	14.8	2.2
日野	85	▲64.1	0.7
ホンダ	1,839	22.5	16.1
いすゞ	146	▲43.2	1.3

情報フリーマート

■開業15周年の3大記念イベント　JR浜松駅前のオークラアクトシティホテル浜松（後藤建二総支配人）は8日に開業15周年を迎えるのにちなみ、記念特別3大イベントを展開する。ホテルを利用しアンケートに協力した人を対象に、オークラメンバー15ホテルの宿泊券15本などが抽選で計150人に当たるキャンペーンを31日まで行う。

2階レストラン「フィガロ」では9～12日、マジシャンがディナーバイキング利用客の各テーブルを回ってトランプ・コインなどのマジックを間近で披露する。10～12日の各正午から1時間、1階ロビーで浜松市文化振興財団と共催で無料コンサートも開く。日替わりでクラシック曲を中心に、なじみのある楽曲の演奏がある。

■家庭用サワーにユズ味

清涼飲料水メーカーの木村飲料（島田市、木村英文社長）は、人気の家庭用サワー（割り材）「ローヤルサワー」シリーズにユズ味＝写真＝を追加して発売した。1㍑のペットボトル入りで、希望小売価格は315円。ほのかな酸味と、ユズ特有の豊かな香りが食欲をそそる。全国の小売店や酒販店で販売する。

同社は家庭用サワーで高いシェアを誇り、ペットボトルシリーズはレモン、グレープフルーツなどと合わせ6種類となった。

■ニッチビジネスの経営戦略を語る　磐田商工会議所は16日午後1時半～3時半、セミナー「ニッチビジネスを躍進させる経営発想～総合探偵社女性社長の経営戦略」を磐田市中泉の磐田商工会館会議室で開く。参加無料。国内最大のネットワークを持つ探偵会社の社長として活躍、6月に新しいタイプの探偵会社を設立したアルセーヌジャパン（東京都港区）の大徳直美社長が、暗いイメージを持たれる探偵業を明るく接しやすいイメージに変